

KINOKA めーる

伍代幸夢店

想いの溢れる「花ぞうきん」

初夏の日差しが夏の気配を感じさせる、きらきらとした爽やかな季節になりました。お子様の入学や進級など、環境が変わった方も、やっと少し慣れてきたころではないでしょうか。

園や学校では、学期の始めにはぞうきんを持っていくのが定番です。今では百円ショップなどでも安価で売られているぞうきんですが、以前は各家庭で縫われていました。どうせ汚れるものだからと、軽く扱われがちなぞうきんですが、「花ぞうきん」と呼ばれる、とても素敵なぞうきんがあるのをご存じでしょうか？

「花ぞうきん」は山形県米沢地方で受け継がれている伝統工芸で、刺し子を施したぞうきんのことです。

刺し子とは、重ねた布に糸でちくちくと幾何学模様などを刺し縫いしたものです。布に保温性や耐久性が加わるので、剣道着や柔道着などにも使われます。今でこそ、色や柄も豊富で芸術品のような刺し子ですが、元々は布が貴重だった時代に、糸を刺すことで布を丈夫にして長持ちさせたり寒さをしのいだりした、人々の知恵から生まれたものでした。

その昔、関ヶ原の戦いに敗れた上杉家とともに米沢に移り住んだ「上杉原方衆」と呼ばれる武士たちがいました。原方衆は半土半農の生活を余儀なくされ、その生活は貧しく、苦難を強いられました。

その時代の米沢藩では、門前の川で下駄ごと足を洗ってから座敷に上がる習慣があり、その足を拭くために戸口にぞうきんが置かれていました。

誰もが必ず目にするそのぞうきんに、原方衆の妻たちは、町民や農民とは一線を画す文様を刺し、士族としての誇りを示しました。

一枚のぞうきんは、縁起の良い六角形の亀甲や松皮菱の枠で、何区画にも分割されます。その一つ一つの枠の中に、様々な文様を、細かい縫い目でいくつもいくつも刺すのです。

布に方眼を書き、縦・横・斜めに縫うことで表現された文様には、生活の安泰や家族への愛情が込められたものがたくさんありました。

文様の種類は、米の豊作を願う「米刺し」、子供の健康を願う「麻の葉」、夫の出世を願う「銭形」、武士であることを表す「矢羽根」など、60種類近くが伝えられています。

一枚に200以上の異なる文様が施されていたものもあったといわれ、その華やかさから花ぞうきんと名付けられました。また原方衆の妻の作ったものということで、「原方刺し子」とも呼ばれます。

美しい花ぞうきんが、実は困窮する武士の生活の中から生まれたものなんて、なんだか身の引き締まる思いがしますよね。

貧しさの中でも、武士の妻たちは針を懐刀にして、布に士族としての誇りを表し、布の上で戦っていたのです。

花ぞうきんからは、豊かで温かい当時の人々の心持ちや家族への愛情が伝わってくるようです。

便利なものが多い時代になりましたが、そんな中でも、身の回りのものにひと手間かけ、丁寧に使う気持ちを大切にしていきたいですね。



我が家のCook Time...

5月 オイルサーディンとトマトのパスタ

材料(4人分)

・オイルサーディン 140g	・塩	少々
・スパゲッティ 300g	・こしょう	少々
・オリーブ油 大さじ2	・ミニトマト 1パック	
・にんにく 1片	・パセリ	適量
・白ワイン 大さじ2	・レモン	適宜



① にんにくはみじん切りにする。ミニトマトは半分に切り、パセリはみじん切り、レモンはくし切りにする。

② 鍋にたっぷりの水を沸かし、1Lあたり小さじ1の塩を加え、スパゲッティを表示時間より1分短くゆでる。ゆで汁を大さじ2程とっておく。

③ フライパンにオリーブ油とにんにくを入れて弱火にかける。香りが立ったらオイルサーディンを汁ごと加え、中火にして、白ワイン、塩、こしょう、ミニトマトを加え、ひと煮たちさせる。

④ ③に②のゆで汁とパスタを加え、強火で混ぜ合わせる。器に盛り、レモンとパセリをかければできあがり。



ちょっと素敵なインテリア

～ 玄関マットを新しく ～

毎日家族が入り出る玄関。マットも毎日見ているので多少汚れていてもそんなに気になりませんよね。でも初めて来たお客様はどうでしょうか？ 実は一番に気になるのが玄関マットかも知れません。

■玄関マットの役割

玄関マットは靴を脱いで、一番に足をおろす場所です。靴や靴下についた砂やホコリなどが、室内に入るのを防いでくれる役割があります。そのため、気が付かないうちにうっすら汚れてきて、長年洗濯を繰り返すと、どうしてもくたびれた感じになってしまいます。玄関はその家の第一印象です。素敵な玄関マットでお迎えしたいですね。

■天然素材がおすすめ

玄関マットは、家族が帰って来た時に安心できる素材がおすすめです。ウールや綿、麻などの天然素材は素朴で温かみがあり手触りもやさしく、足を置いた時の安心感があります。ナチュラル感があり、どんなインテリアにもよく合います。

■ギャッベも素敵

イランの遊牧民が手作りで作った100%ウールの絨毯のことをギャッベといいます。ひとつひとつ模様が違うのが魅力です。素朴で温かみのあるギャッベはインテリア性もあり、玄関にぴったりです。また、調湿効果にも優れています。

夏と冬で素材を使い分けるのもいいですね。風水の面でも天然素材の玄関マットは自然のパワーがあり、よい気を家の中に入れてくれます。気分も変わりますよ。



すてきな Garden Life ~ハンギングの始め方~

カゴ状の鉢に季節のお花を寄せ植えにし、吊るしたり引っ掛けたりして楽しむハンギングバスケット。限られたスペースでも園芸が楽しめるハンギングに挑戦してみませんか。

■空間を生かすハンギング

ハンギングに必要なものは、鉢になる容器と土、苗が基本です。鉢は壁掛け型と吊るし型がありますが、初心者さんは、キレイに生けやすい壁掛け型がおすすめ。鉢にスリットがある場合は、土留め用にスポンジを貼り付けて使います。

鉢底に、少量の鉢底石や砕いた発砲スチロールなどを入れてから土を入れます。土は軽量のピートモスやバーミキュライトをブレンドしますが、初めて作る時はハンギング専用土がおすすめ。

お花を植えたらたっぷりと水をやり、お花の状態を見ながら、2週間に1回程度、液肥をあげてくださいね。



■ハンギングに挑戦する時のポイントは？

ハンギングには、背丈が低めのお花を選ぶのがポイント。背丈が高いと強風に煽られて、鉢が落下する危険があります。

お花を選ぶ時は、全体のテーマを決めて色数を絞ることで、ごちゃごちゃ感が避けられますよ。脇役になるリーフ類や小花などを、上手に活用してみてください。

■初夏からのハンギングにおすすめのお花

これからの時期のハンギングには、暑さや乾燥に負けないお花を選ぶのがポイント。

ニチニチソウやペチュニア、センニチコウなど、お手入れが楽で夏も元気に咲いてくれるお花がおすすめです。アイビーやコモンタイムなどのリーフ類と合わせると、爽やかさをプラスできますよ！

あくあくKids ~ お小遣いの渡し方 ~

小学生になると、そろそろお小遣い制にした方がいいのかなと思われるご家庭も多いでしょう。いつから、どれぐらいをどのように渡せばいいのでしょうか。

■小学生へのお小遣いの渡し方は？

小学生のお小遣いの渡し方としては、毎月決まった額を渡す定額制、お手伝いをした時などに渡す報酬制、定額制と報酬制を合わせたハイブリッド制、欲しいものがある時に渡すその都度制などがあります。中には一年分の金額をまとめて渡し、計画的に使わせるというご家庭もあるようです。渡す時期は、1年生から渡し始めるご家庭が多いようですが、低学年のうちはその都度制で、高学年になって欲しいものが明確になったり友達付き合いの形が変わったりしてくると定額制に変えるというご家庭も多いようです。



■渡し方による違いはあるの？

例えば定額制は、計画性やお金を管理する力が身につく反面、お金をもらうのが当たり前になってしまいがち。報酬制は、お仕事をしてお金をもらう経験や、やりがいを実感できる反面、お金のために手伝うようになってしまうことも…。どちらの場合も始める時に、お金の使い方や、定額制の場合は金額や渡す日にち、報酬制の場合はお手伝いの内容や一回の金額などを、親子できちんと話すことが大切です。またお小遣い帳をつけることで、計画を立てたり何に使ったか振り返ったりといった金銭感覚を養いやすく、将来に役立ちます。

金額は500～1500円ぐらいが多いようです。報酬制やハイブリッド制にする場合は、一カ月の金額が高くなりすぎないように調整してあげましょう。

「ハトムギの力でキレイになろう」

5月は新生活の疲れが出て、肌荒れしやすい時期。この時期の肌トラブルを「お肌の5月病」と呼ぶこともあるほどです。そんな時、味方になってくれるのは美肌成分がたっぷり含まれた「ハトムギ」。食品やスキンケアで、取り入れることができますよ。

ハトムギの美容効果は？

ハトムギは「スーパーフード」や「食べる美容液」といわれるほど、高い美容効果が期待できる穀物。美肌に必要なビタミンB群、食物繊維、良質なたんぱく質などが豊富に含まれています。これらの成分には新陳代謝を活発にする働きや、デトックス効果などが期待できるため、肌荒れやニキビ、むくみの改善にも繋がりがやすいのです。女性の大敵である、シミやそばかすを改善する効果も期待できます。



食品で体の中からハトムギを

取り入れ方は、とても簡単。気軽に飲めるハトムギ茶は、利尿作用やデトックス作用が高いです。ペットボトルやティーバッグなどで気軽に飲むことができます。また、お料理に使えるハトムギの粒や粉末、サプリメントなどでも摂取することができます。ハトムギはお腹の調子も整いやすいので、便秘がちな方にもおすすめです。ハトムギは、毎日のスキンケアでも取り入れることが可能です。ハトムギエキス配合の化粧水や乳液、美容液などで手軽に美肌成分をお肌にたっぷりと与えることができます。

スキンケアで外側からもハトムギを

ハトムギエキスには、お肌のターンオーバーを整える働きがあり、高い保湿効果も期待できるので、乾燥によるシワやたるみ、シミなどの肌トラブルが気になる方は、ぜひ試してみてくださいね。

大阪・関西万博が開幕されました。

福井県ゾーンでは恐竜王国を体験できるエリアがあり、懐中電灯型のデバイスにて、恐竜の化石を探す発掘体験コーナーや VR による迫力ある映像を体験できるようです。福井をもっと知ってもらえると嬉しいですね。

【GW 休暇のご案内】

5/3 (土) ~ 6 (火) を GW 休暇とさせていただきます。

皆様にはご迷惑をおかけいたしますが何卒、宜しくお願い致します。



今月のラッキーグッズ

- 1月 生まれ** **キャップ帽**。思わぬ火の粉が降りかかって来るかも。熱くならず、冷静に対処を。
- 2月 生まれ** **赤色の下着**。運気の流れが激しい様子。気持ちの切り替えが鍵。
- 3月 生まれ** **電磁波防止グッズ**。TVやマスコミの情報を鵜呑みにしてのほほんとしていてはダメ。
- 4月 生まれ** **スコップ**。運気低迷や疲労を感じている時は、家庭菜園やガーデニングがおすすめ。
- 5月 生まれ** **糸ようじ**。キーワードは人間関係。出会いを大切にしましょう。
- 6月 生まれ** **カセットガス**。GWには備蓄の期限や防災グッズの点検を。
- 7月 生まれ** **天然素材のパジャマ**。食事や睡眠をおろそかにしていませんか？ 自分自身を大切に。
- 8月 生まれ** **運動靴**。頑張り過ぎると体調を崩しやすい時期。身体を動かして吉。
- 9月 生まれ** **極太マジックペン**。「もしも…」対策は取れていますか？ 熟考してみてください。
- 10月 生まれ** **虫よけグッズ**。仲間たちとちょっとしたアウトドアを楽しんで吉。
- 11月 生まれ** **着圧ソックス**。時間・健康・家族・お金・仕事・仲間・趣味…。優先順位を意識して。
- 12月 生まれ** **フェイスタオル**。お金にまつわる話を耳にする機会が増えそう。投資の話は安易にのらず検討。



会社名 株式会社 伍代工務店
住所 鯖江市下野田町 25-7-2
連絡先 0778-62-1258(代)
ホームページ <http://www.kinokanoie.co.jp>
Facebook www.facebook.com/godai.koumuten



『木の香の家』は伍代のこだわり！

新築・リフォーム・増改築・古民家の再生など
適材適所を考え 皆様にご提案しています。

※配信の停止を希望される方は、弊社までご連絡下さい。